

初冬の候、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
今月の診療科別予定表を同封いたしますのでご参照ください。
今後とも、患者様のご紹介をよろしくお願いいたします。



1. ごあいさつ



診療技術部 副部長 リハビリテーション室 技師長

てづか やすき

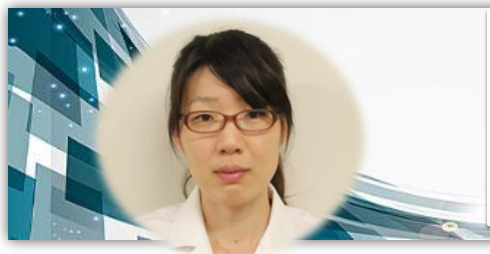
手塚 康貴

早いもので平成30年もあっという間に師走を迎えました。お世話になっております、リハビリテーション室の手塚と申します。平成23年指定管理者制度導入時より8年目、新病院となって6年目となりました。当初から回復期および急性期リハビリテーションの充実により、阪南市の地域医療に貢献できるよう期待され努力してまいりました。現在、HCUを中心とした早期離床の取り組みや脳卒中患者の回復期リハビリに注力しているところです。回復期リハビリ病棟では、脳卒中疾患患者が6割以上を占め、また入棟者の6割が阪南市在住となっております。

脳卒中を中心とした血管障害の発症が多くなる時期となりましたが、たとえ発症したとしても最大限の機能回復をはかり、住み慣れた地域に戻っていただけるよう可能な限りの支援をさせていただきたいと思っております。
今後ともよろしくお願いいたします。

2. 赴任医師のお知らせ

NEW FACE



外科・消化器外科

つむら あやこ

津村 亜矢子

外科・消化器外科を担当しています。怪我から鼠径ヘルニア、消化器癌、腸閉塞などを診療しております。

丁寧な診療を心がけたいと思っておりますので何でもご相談・ご依頼ください。

よろしくお願いいたします。



3. 小児科からのお知らせ



小児科 部長

よしやま めぐみ

芳山 恵

小児科では近年、夏にRSウイルスが流行したり、秋・冬にも手足口病などの夏風邪が流行したりと感染症の季節性がなくなりつつあります。季節は冬になりましたが、幼児から学童を中心に感染性腸炎も多くみられますので、食中毒への警戒心が薄れる時期ですが、まだまだ注意喚起が必要です。また今年は、検査項目の保険適応拡大により小学生を中心に百日咳と診断される症例が増えています。小学生では百日咳特有の咳を認めることがほとんどありません。百日咳は乳児が罹患すると重症化する場合もあり、診断と予防接種の向上が望まれます。

当院小児科では午前中の一般外来以外に各種専門外来を設けています。専門外来は心臓外来、アレルギー外来、ワクチン外来、発達外来、腎臓外来、後期健診があります（いずれも事前要予約）。アレルギー外来では食物アレルギーの食物負荷試験も実施しています。発達外来は現在予約が1年先の状態と大変混雑しています。就学前のこの季節、診察を希望されている方々にはお待たせして大変申し訳ございません。

少しずつではありますが、これからも地域のこども達の健康のお手伝いをさせて頂ければと思いますので、小児科スタッフ一同よろしくお願い申し上げます。

4. 年末年始のお知らせ

12月28日（金）まで

12月29日（土）～1月3日（木）休診日

1月4日（金）平常診療開始

小児特別診察あります。

1月2日（水）受付・診察時間

午前9時 ～ 午後3時



社会医療法人生長会 阪南市民病院 地域連携室

（直通）TEL 471-3020 FAX 471-3977

受付時間 午前8：45～午後6：00 ※土曜日は12：30分までとなります
月～土曜日（日・祝日・年末年始12/29～1/3除く）

時間外での緊急を要する診察希望は、下記番号へおかけ下さい

（代表）TEL 471-3321 FAX 471-3067